



地区広報

おやまだ

地域で育てる 未来の人材

人材の育成は……
子どもたちの見守りから

昨年の三十周年記念号では、広報「おやまだ」の創刊当時の熱意や苦労話が語られたが、今後の地区の発展には、人材の育成が必要だと指摘された。

そこで、年々少子化が進む中で、地域の子ども達をみんなで見守り、助け合うことが大切であるが、現在は各町の保護者が主体であり、地区全体での見守り体制の整備が必要である。

(文化広報部・山家多喜男)

主な内容

- P 特集「地域で育てる 未来の人材」
- 2・3 おやまだトピックス
- 4・5 各専門部の活動
- 6 小山田広場
- 7 郷土のアーティスト・他
- 8

地域もあいさつ運動を

小山田地区連合自治会長 萩 伸元

小山田小学校を訪れると、児童たちから一斉に、「こんにちは」と、はつらつとした元気のいいあいさつを受けます。非常に気持ちの良い一瞬です。家庭でも朝起きたら、「おはよう」と言うのが最も初歩的なエチケットであり、人間形成の基本でもあります。今の子どもたちは児童数の減少で、隣近所の異年齢の子らと遊ぶ機会が少なくなり、家庭でしか遊ばない子どもたちが増えており自然とあいさつが遠ざかっています。子どもたちは遊びの中で年齢や体力の違いにより自他の認識を時には喧嘩などを通して体験的に学び取り、社会性をつけていくと言われます。そうした社会性の獲得の機会が生活の中からだんだんと遠ざかっています。あいさつによって信頼関係が深まり、やがて生命の尊重や思いやりの心を大切にすることが芽生えてきます。



これからは、家庭・地域社会・学校が一体となり、児童をあたたくく見つけていく必要から私たちも率先して子どもたちに声を掛け、あいさつ運動を再認識していきたいと思えます。

町づくりから人づくりへ

町づくりを楽しむ会
世話人 山家 多喜男

私たちは昨年八月に、住民が自主的に参加するボランティア活動により、小山田を住み良い町にするために、『町づくりを楽しむ会』を設立し、十数名の賛同者を得ました。

初めに全員懇談会を三回開催し、それぞれの思いや、外部講師の話などを参考にテーマを絞り込んだ。

一、子どもの見守り活動

当地区は区域が広く人口が少ない上に、少子高齢化が進み、子ども達の姿を見かけるのは、登下校の通学路ぐらゐである。

そこで、小学校PTAや交通安全協会等の活動状況を調べると、各町単位での通学見守りや、交差点での交通安全指導等であった。また地域全体での治安パトロール等も、十年程前に車両標識を使用していたが、今は管理の実体が不明である。

今後はこれらの諸団体と協調しながら、活動方法を検討していきたい。

二、センター周辺の竹林整備

地区市民センター前の広場は、催し物や桜の老木で親しまれているが、竹林が繁殖し過ぎて、景観を損ねているので、これらを伐採し『憩いの広場』にすることに取り組んでいる。昨年末に二回の伐採作業を実施し、樟の大木を中心にした小公園が出現し、今年の桜が楽しみとなった。竹林には私有地もあるので、地主の許可も得て、県の竹林整備事業に申請し、実現を図っていききたい。



今の世の中の現象は、良くも悪くも過去の我々の影響であり、責任でもあり、子供・孫・そのまた子供と、広がっているのだ。

このような状況を少しでも良くするには、少子高齢化で存在感を増す我々高齢者が、公助を声高に要求するだけでなく、進んで共助や自助の活動に参加し、日常生活のレベルで改善することである。

『町づくりを楽しむ会』は、ふる里『おやまだ』を、元気のある住み良い町にするため、何かをしたいと思う人たちに、話題と活動の場を提案し、行事毎に参加者を募り、世代を超えた仲間作りの場として運営していきたい。

三、今後の活動目標

現在の日本は政治の不信や経済の停滞が長期化し、社会全体に閉塞感が広がって、大きな転換期にある。

▲ 作業前



◀ 作業後



小山田小学校PTA活動

子どもたちの未来を考えて
地域全体で考える

PTA会長 鈴木 英寛

平成二十二年度PTA活動のテーマとして右記を挙げて、子どもたちの成長と、楽しく学べる環境創りを行なう為、保護者と教員そして地域の皆さんと一体となって活動に取り組んでまいりました。講演会（マジックショー＆マジック教室）、プール開放、親子除草、ふれあいバザー、挨拶運動、親子下校などの行事で、子ども、教員、地域の皆さんが一体となり、子どもたちの健やかな成長と楽しく学べる学校創りに貢献出来たと思います。

年度初めに私の理念として、自分に自信の持てる人間になる為、大きな声で挨拶が出来る事とうたわせてもらいました。子どもたちの成長ぶりは、だれの瞳にもはつきりと映っていると思います。

平成二十二年度のPTA活動もあとわずかになりましたが、ご理解ご協力をお願い致します。



マジックショー&マジック教室
ぴあ小山田ホールにて

一年間ありがとうございました

子ども育成会 会長 平尾 明子

平素は、子ども育成会活動に御理解御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

育成会活動は主にドッチボール大会、駅伝、ウォークラリーがあります。今年度は、天候にも恵まれ、たくさんの方に参加いただきました。

開催するにあたって小山田地区の支えとなつていらっしゃる方々の協力を頂いている事を役員をさせてもらい初めて知りました。特に駅伝では、朝早くからたくさんの方の声を頂き、子どもたちのパワーの源となっています。今後ともどうぞ育成会活動をよろしく願います。



小山田野球少年団

小山田野球少年団は、「挨拶」「約束を守る」「みんなで助け合う」をモットーとして、元気な子どもたち17名で活動しています。

只今、1年生から6年生の男の子・女の子を募集しています。休みの日は外に出て、野球をしましょう。ゲームでは体感できない感動がありますよ!

練習場所は小山田小学校グラウンドです。詳しくは、「小山田野球少年団」のホームページをご覧ください。



西陵ミニバスケットボール少年団SFIDA

西陵ミニバスケットボール少年団SFIDAは、低学年から高学年まで、「基本からしっかり指導、しかし基本にとらわれ過ぎず…」と毎週皆で楽しく練習に励んでいます。

練習日は

月曜・水曜18:30~20:30水沢小学校(男子)

火曜・金曜18:30~20:30小山田小学校(男女)

随時団員を募集していますので、いつでも練習体験にお越しください。



小山田鼓笛隊

結成37年を迎えました!

毎年、四日市祭りや地区の運動会や文化祭、奉納祭、小学校金管バンド交歓演奏会、老人ホーム演奏訪問等の活動を通じて音楽を楽しんでいます。

少しでも楽器に興味のある人はぜひ一緒にやってみませんか?練習は、月に2~3回、土曜日の午後です。いつでも声をかけて下さい。



西陵FCjr

小山田小と水沢小に通う、サッカー大好きな子供たち総勢50名が集まり、「西陵FCjrから、世界で活躍できる選手を!いつまでもサッカーを愛し、関わり続けていける選手に!」をモットーに、指導者・父母会が一体となり活動をしています。



グラウンドゴルフ大会



文化祭



文化広報部



ピックアップス

視察研修



ローライフ川島
テライト川島



生活福祉部



ふれあいフェスティバル



写真の焼増しを希望される方は団体事務局まで連絡してください。

TEL 059-328-3320

保健体育部



ニュースポーツ
講習会
ファミリーバドミントン



運動会



人権・青少年育成 合同講座 人権コンサート



小山田
鼓笛隊
演奏



西陵中学校
音楽部
マリンバ演奏



「宙」&マリンバ&手話
スペシャルコラボ



Song Unit 宙
(ソングユニット宙)

おやまだ!

親子社会見学 in 郡上八幡



食品サンプル作り体験

視察研修



青少年育成部

はぐるまの家
(福井県越前市)

生活福祉部 活動報告

部長 黒田 隆治

- ① 十二月七日 文化祭協賛
- ② 十二月二十三日 ふれあいフェスティバル
- ③ 十二月三十日 視察研修会

ふれあいフェスティバルは、生活福祉部員総勢三十一名で、地区在住の一人暮らしの方、寝たきりの方を介護された方、青山里会等の施設入居者、障害者(児)の方を、ぴあ小山田ホールをお借りして、催し物や、お食事会で楽しくふれあいの一日を過ごしていただく会です。

催しと致しましては、フラダンス、大正琴、新舞踊、ギター演奏そして、小学生合唱(小山田小学校五年生)、ビンゴゲームをし、お食事などを召し上がって頂き、一日楽しく過ごして頂きます。

この催しは、十数年続いていますが、これからも永く続けていけるように努力していきたいと思っています。小山田地区の皆さんのご協力をお願い致します。



保健体育部 活動報告

部長 古市 義勝

十月十七日(日)

第三十六回小山田地区大運動会

今年度も運動会が出来たこと、本当に嬉しく思っております。

地域の皆さんには沢山の参加が有りまして私たち役員も力が入りました。運動会が地域のメイン行事になる事を目指して頑張っております。

毎年のことですが、お世話して下さる役員の方々には、ボランティアにもかわからず、皆さん前向きに、一生懸命取組んでいただき、感謝の気持ちいっぱいです。これが小山田地区の財産になっている様に感じております。



今回は第三十六回でしたが、第三十七回～三十九回までは、しっかりと下積みをして、第四十回には記念の大運動会を目指したいと張り切っております。

一日の行事ですが、それまでには、十回以上の会合を持って、マニュアルにそって進行、役割分担しておりますので、参加して下さる方が多くなる

程、苦勞しても、やりがいを感じてさらに力が入っております。二十三年度も頑張ります。皆さんの参加お待ちしております。

青少年育成部 活動報告

部長 中村 實

- ① 七月・八月 祭礼指導
- ② 八月 親子社会見学
- ③ 十一月 文化祭協賛
- ④ 一月 視察研修
- ⑤ 二月 人権・同推協との合同講座「小山田地区人権コンサート」
- ⑥ 年間 青少年育成啓発運動

年間数多くの活動をしています。小山田地区は、さいわいゲームセンター、カラオケ等の遊戯施設がなく誘惑する場所がなく、我々育成部員は補導日を設定することなく、他地区とは、活動方針が少し違います。小山田地区も虐待、いじめ、不登校等がないとは言えません。

他地区より安全な地区と言えど、安心できる地区とは言えないんです。そこで我々育成部は、声をあげて、絶対運動を進めていくうえに親子の会話、ふれあいを重視して、温かい地区作りを進めています。



親子社会見学 郡上八幡の町散策

今後ともご支援・ご指導を宜しく願います。

青少年育成部 副部長 古市 晴久

青少年育成部の活動を通じて、いろいろな経験や体験(視察・補導・文化祭・その他)をさせていただけることが、私にとって数多くのプラスになっているという思いで一杯です。今後子どもたちとのコミュニケーションの取れる活動を積極的に行っていきたいと思っています。今後も青少年育成部の活動に御協力をお願いいたします。

文化広報部 活動報告

副部長 矢田 義秀

本年度事業計画は、毎年行われている地区文化祭の開催、地区広報紙の発行です。

私は、初めて役員を務めさせていただきましたが、委員二十七名の方々の真剣さが伝わり、行事には地域の皆様が多数参加をされ、小山田地区の伝統を守りつなげる熱意と活気を強く感じました。私も皆様に微力ながらもお役に立てたらと思えました。

三回の部会、役員会で地区文化祭について検討し、「みんなであつくり、ふれあいと心のかよう文化祭」をテーマで開催しました。

書道、写真、絵画、生花、手芸品、工芸品、陶芸品、菊花、盆栽など百数点の出展があり、市民センターの階段から二階のホールに展示され、

多数の来訪者を迎えることができました。また、作品を通じて地域の方との時間の中で、文化的な認識を深める機会に恵まれました。

折り紙教室、お茶のサービスがあり、また出品についてのクイズ等でゆつくりと楽しんでいただきました。協賛事業として、保健体育部主催のグランドゴルフ大会、駐車場では、食べ物コーナー、花販売などのコーナーに多くのお客様で賑やかでした。特に、早朝より担当者、委員の方々が準備された、味ご飯、焼きそば、から揚げ、ポテト、うどん、みたらし団子は、おいしく好評で完売になりました。

昼の時間帯には、今年で最後になる鬼神衆と小学六年生による、和太鼓演奏、小山田鼓笛隊の演奏、そして、特別参加の青山里会によるサンパレードで盛り上がりました。

来年も多くのふれあいを集める文化祭を期待してください。

地区広報紙「おやまた」は「地域で育てる未来の人材」をテーマに発行します。感想など意見を事務局に伝えていただければ幸いです。次回の広報紙への投稿を御願います。



おめでとうございます

◇四日市市

民生委員児童委員大会

四日市市社会福祉協議会
会長表彰

森田 三成氏 (六名町)

◇三重県自治会連合会

三重県共同募金会長表彰

〔小山田地区連合自治会長
四自連西南部ブロック代表
萩 伸元氏 (鹿間町)

◇三重県社会福祉大会

社会福祉協議会長表彰

矢田 俊巳氏 (内山町)

◇四日市市社会福祉大会

四日市市長表彰

古市 義勝氏 (堂ヶ山町)

◇三重県消防協会

北勢支会長表彰

辻 弘幸氏 (小山町)
田中 重樹氏 (六名町)
市川 真之介氏 (鹿間町)

◇四日市市長表彰

消防団功労者表彰

坂井 昇氏 (西山町)

◇三重県統計功労者表彰式

三重県知事表彰
川島 敬子氏 (美里町)



『はぐるまの家』の 視察研修に参加して

女性部 大谷 いずみ

一月二十八日、福井は数メートルもの積雪に覆われていました。この日、私は女性部より福井県越前市にある『はぐるまの家』の視察研修に参加させて頂きました。バスの中ではトンネルを抜けるたびに一面の銀雪の美しさに歓声が上がっていました。

『はぐるまの家』とは、共同生活の中で和太鼓を通して子ども達の自立を支援するフリースクールです。その子ども達とは、非行・不登校・家庭内暴力・薬物依存の事情で保護観察や裁判所の委託による子や、親の監護



力の無き虐待により、家庭に返すことができない子ども達です。大半が親や育った家庭環境に問題があり、施設にきた子はまず、お茶碗一杯の温かい御飯に驚くそうです。

『はぐるまの家』の坂岡様達は、こうした子ども達に安心して眠る場所と温かい御飯を提供し、彼らが親に頼らず、自分の意志や力で生きていけるように手助けをされています。

和太鼓の演奏を披露してくれた子ども達の中には、まだ始めて一月の中学三年生もいました。スタッフの皆様の努力が、彼らの真剣な眼差しと響き渡る和太鼓の音と共に、私の心と身体に力強く伝わってきました。

私は、親と子両方への教育や仕事の場の充実、更に『はぐるまの家』の様な施設への支援の必要性を強く感じました。彼らの成長を願います。

本日に有意義な一日になりました。

人権コンサート

青少年育成部 小林 秀二

小山田地区人権コンサートに参加しました。ソングユニット「宙」さんの演奏とお話、楽しい中にもその内容には魂を揺さ

ぶられ、涙がこぼれました。

知らず知らずのうちに私達は何らかの形で差別の加害者になっている事があります。それを自覚する事から始まります。そしてささやかな事かもしれませんが、自分が出来ることを実際に行動する必要があります。人権や差別に関して、皆さんも自分の問題として今後一緒に勉強しませんか。

エコキャップ回収活動

子育てサロンふらっと
スタッフ一同

ちまたでも回収ボックス等をよく見かけるようになってきましたが、「エコキャップ推進協会」の活動をご存知ですか？ペットボトルのキャップを集めて協

会に送ると、世界の子どもたちのためのワクチンになります。

子育てサロンふらっとでは、二年ほど前から、自分たちでできるボランティアとして、キャップを集めて、送り続けています。今までに送った数は、約二万個です。

地区市民センター二階の図書室に、回収箱を置かせていただいています。ゴミにせず、お持ちいただけたらうれしいです。ご協力よろしく願います。

注意点は、シールは剥がしていただくことと、マヨネーズ等のキャップは対象外ということ
みなさまのご協力をお待ちしております。



小山田地区人権・同和教育推進協議会活動報告

八月二十二日(日) 四日市市文化会館にて第三十二回四日市人権・同和教育研究大会 分科会名 同推(人権)協活動報告者として参加しました。

「人同協の啓発と活動」というタイトルで、ここ三年間の活動の様子を報告しました。

いじめや差別がなくなり、さらに人権が大切にされるよう活動を進め、差別のない明るい町づくりに向けて活動を続けていきます。



トピックス

市川唯人さん(小山田小6年・鹿間町)



今年1月、三野野球少年団の
駅伝大会でも、区間賞を受賞

去る今年2月20日(日)に開催されました、第4回美し国三重市町対抗駅伝において、小山田小学校6年の市川唯人さんが四日市市選抜メンバーに選ばれました。

当日は残念ながら補欠のため出場できませんでしたが、同日行われた補欠選手による1500mの競争で、男子1位を獲得。今後の活躍に期待したいです。

ホームページ この一年

ホームページのアクセス解析によると、昨年1年間の「おやまだ」の訪問者が2万件を突破したので、当初の目標としていた地域の皆さんに親しまれ、必要とされる情報源として、先ず一步を踏み出すことができた。

最近では地域の情報を、いち早く動画やWebニュースなどで発信し好評を受けているが、各団体の対応に差があるので、今後は各団体で通信員の育成が必要である。

おやまだ Webニュース

<http://www.oyamada.net/>

おやまだ?

検索



郷土のアーティスト



ふるさとの里山風景

しまはし むねふみ

島橋 宗文 (鹿間町)

1940 四日市市鹿間町生まれ

1962 三重大学学芸学部卒業

1995 新制作展 新作家賞受賞

現在 新制作協会会員 日本美術家連盟会員

おやまだクイズ チャレンジ!!

- ①文化広報部が毎年発行している、地区広報紙『おやまだ』のテーマは今年は何でしょう?
- ②おやまだトピックス『人権コンサート』で、スペシャルコラボしたのは「宙」& マリンバ& 何でしょう?
- ③小山田広場子育てサロンふらっとで、集まったエコキャップは約何個でしょう?

応募方法

自分で作った用紙に、住所・氏名・答えを記入し市民センター入口の応募箱に入れて下さい。

☆締め切り 4月28日(木)

☆正解者の中から抽選で10名に図書カード(500円分)が当たります。

☆当選者は賞品の発送をもってお知らせします。

あとがき

今号は「地域で育てる 未来の人材」をテーマに、子どもの見守りの現状や各専門部の活動を中心に編集しました。

また、新しい動きとして「町づくりを楽しむ会」の活動も紹介しました。

今後も活力ある小山田を作るため、皆様の一層のご支援とご協力をお願い致します。

お忙しい中、原稿のご提供を頂いた皆様に、心より厚くお礼申し上げます。

(文化広報部長・北尾喜子)

地区の人口

(平成23年1月1日現在)

通称町名 (小山田)	世帯数	人口		
		総数(人)	男(人)	女(人)
内山町	59	177	83	94
小山町	171	500	249	251
鹿間町	286	791	387	404
堂ヶ山町	140	457	222	235
西山町	225	660	321	339
美里町	60	172	86	86
山田町	744	1661	746	915
六名町	58	157	82	75
和無田町	125	377	185	192
合計	1,868	4,952	2,361	2,591